



国内グループを対象とした2023年度の環境会計※1を、以下にまとめました。集計期間は2023年4月1日～2024年3月31日です。

環境保全コスト 日油グループ (金額の単位:百万円)

分類	主な取り組み内容	投資額	費用額
(1) 事業エリアコスト	-1 公害防止コスト	357	1,060
	-2 地球環境保全コスト	559	161
	-3 資源循環コスト	27	940
(2) 上・下流コスト	容器・包装等の低環境化費用	8	2
(3) 管理活動コスト	環境監視・改善・人件費	1	465
(4) 研究開発コスト	環境負荷の抑制	0	497
(5) 社会活動コスト	環境保全地域支援費用	0	10
(6) 環境損傷対応コスト	—	0	0
合計※2		952	3,135

環境保全効果 日油グループ

分類	項目	2023年度	2022年度との差
(1) 事業活動に投入する資源に関する環境保全効果	総エネルギー投入量 (千GJ)	2,909	△203
	総物質投入量 (千トン)	248	12
	水資源投入量 (千m ³)	8,358	△140
(2) 事業活動から排出する環境負荷および廃棄物に関する環境保全効果	温室効果ガス排出量 (千トンCO ₂)	169	△16
	生産活動: エネルギー起因	143	△6
	生産活動: その他	17	△10
	物流起因	10	-
	PRTR法対象物質排出量 (トン)	167	24
	廃棄物排出量 (トン)	22,541	△2,616
	廃棄物最終処分量 (トン)	617	△478
	総排水量 (千m ³)	6,090	△331
	COD排出量 (トン)	171	23
	NOx排出量 (トン)	58	3
SOx排出量 (トン)	8	1	

実質的経済効果 日油グループ (金額の単位:百万円)

	効果の内容	金額
① 収益	主たる事業で生じた廃棄物のリサイクルまたは使用済み製品等のリサイクルによる事業収入	281
	その他の事業収入	0
② 費用節減	省エネルギーによるエネルギー費の節減	25
	省資源またはリサイクルにともなう廃棄物処理の節減	18
	その他の節減	15
合計※2		339

過去からの推移

分類	項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
環境保全コスト※3	投資額 (百万円)	686	1,203	1,300	1,140	952
	費用額 (百万円)	2,657	3,136	3,155	3,448	3,135
事業活動に投入する資源に関する環境保全効果	総エネルギー投入量 (千GJ)	3,330	3,247	3,377	3,112	2,909
	総物質投入量 (千トン)	253	231	261	236	248
事業活動から排出する環境負荷および廃棄物に関する環境保全効果	水資源投入量 (千m ³)	8,232	8,319	8,420	8,498	8,358
	温室効果ガス排出量 (千トンCO ₂)	205	195	198	185	169
	生産活動: エネルギー起因	173	167	172	149	143
	生産活動: その他	23	20	18	27	17
	物流起因	9	8	9	10	10
	PRTR法対象物質排出量 (トン)	158	147	155	143	167
	廃棄物排出量 (トン)	28,446	28,955	29,164	25,157	22,541
	廃棄物最終埋立処分量 (トン)	1,302	1,588	950	1,095	617
	総排水量 (千m ³)	6,424	6,552	6,642	6,421	6,090
	COD排出量 (トン)	441	219	154	148	171
NOx排出量 (トン)	55	57	55	55	58	
SOx排出量 (トン)	6	4	5	7	8	

※1 社会との良好な関係を保ちつつ、環境保全への取り組みを効率的かつ効果的に推進していくことを目的として、事業活動における環境保全のためのコストとその活動により得られた効果を認識し、可能な限り定量的(貨幣単位または物量単位)に測定し伝達する仕組みのこと。

※2 端数処理により合計が合わないことがあります。

※3 環境保全コスト: 2019年度～2022年度(日油国内グループを対象)、2023年度(常熟日油化工有限公司、PT.NOF MAS CHEMICAL INDUSTRIESを含む日油グループを対象)